

議会用W i - F i ネットワーク環境サービス提供業務仕様書

1. 業務内容

香芝市議会議員が議会審査や議員活動等を行い、また市民等が災害時には情報収集や連絡手段として活用するため、ノートパソコン、タブレット端末及びスマートフォン等（以下、「利用端末」という。）を用いて高速かつ安定的にインターネットを利用できるよう、指定したエリアにW i - F i 環境を提供すること。

2. サービス等提供事項

(1) W i - F i 環境

以下の項目に従い、高速かつ安定的なインターネット環境を提供すること。

ア サービス提供エリア

別紙1「サービス提供エリア図」を参照

イ サービス提供時間

24時間365日（計画停止や定期保守を除く）のサービス提供を可能とすること。

ウ 通信性能

1アクセスポイントあたり最大100クライアント程度接続できること。また、同クライアント数によるインターネットブラウジングを同時に安定して行える通信性能を有すること。

エ W i - F i 利用方法

利用端末へS S I D及びパスワード入力後、すぐにW i - F i の利用が可能であること。

オ セキュリティ対策

ウィルス対策や不正アクセス防止、改ざん防止等について、次のセキュリティ対策を講じること。

（ア）暗号化

利用端末と接続する無線アクセスポイントの間では、W P A 2以上のセキュリティ強度の暗号化方式にて暗号化できること。

(イ) アクセスログ

アクセスログを取得し、1ヶ月の間保持できること。

(ウ) セキュリティパッチの適用

サービスを提供するサーバ等のソフトウェアに関して、セキュリティパッチが公開された場合に、必要性のあるものについては、速やかに適用すること。

(エ) その他脆弱性への対応

上記以外にも採用しているセキュリティ対策に対する脆弱性を発見した場合は、速やかに市議会事務局に報告するとともに、適切なセキュリティ強度を維持できるよう、改善を行うこと。

(オ) 災害時においては、市の求めに応じ、容易に認証制限の解除を実施し、市民等が無償で市の追加負担なくWi-Fiネットワークを利用できること。

(2) 作業時間等

機器設置等の作業時間として、協議の上、開庁日であれば17時30分以降、閉庁日であれば土曜日、日曜日及び国民の祝日に行うものとする。

(3) 設置を想定する機器等

市に設置を想定する機器等は次のとおりとし、それぞれの機器については、(1) Wi-Fi環境に応じた必要な設定を行うこと。

ア 無線アクセスポイント

(ア) 仕様

- ・ 周波数は、2.4GHz帯及び5GHz帯の両方に対応すること。
- ・ 規格は、IEEE802.11a/b/g/n/acに対応すること。
- ・ PoEハブによる給電に対応できること。
- ・ SSIDステルス機能を有すること。

(イ) 設置する部屋及び台数

階	会議室	想定設置台数
5 F	応接室・委員会室・ 正副議長室・議場・ モニター室	5
3 F	市長室前	1
1 F	多目的トイレ横・エ レベーター横	2
合計		8

(ウ) 設置場所

- ・ 天井又は壁への固定を基本とし、最適な設置場所とすること。
- ・ 天井等の材質等により機器の落下の危険性がある場合、落下防止の処置を施す等、安全面に十分に配慮すること。
- ・ 設置場所及び設置方法について、事前に本市の了承を得て設置すること。

イ LANケーブル（光回線）

本市に既設されている議会用LANケーブルを使用することを認める。ただし、3階のアクセスポイントは今回新設となるため、新たに設置する必要がある。

なお、既設のLANケーブルは、本庁舎4階電話交換室（既存のネットワークの終端装置）から5階の無線アクセスポイントにあっては本庁舎4階機械室（P o Eハブ設置場所）、1階の無線アクセスポイントにあっては本庁舎1階ハブボックス内（P o Eハブ設置場所）を起点として、「ア 無線アクセスポイント」－「(イ) 設置する部屋及び台数」の各無線アクセスポイント設置場所までカテゴリ5 e 規格で敷設されている。

また、P o Eハブについては、既存P o Eハブを取り外し、市に引き渡すとともに、無線アクセスポイント設置に際し、適切な数のP o Eハブを設置すること。

次に、当該既設されているLANケーブルを使用しない場合は、現在敷設されているLANケーブルと同様の配線経路により本庁舎4階電話交換室、本庁舎4階機械室又は本庁舎1階ハブボックス内を経由させ、各アクセスポイントに敷設させること。

ウ 光回線（ルータ・ONU含む）

W i - F i 環境サービス提供に必要なインターネットプロバイダを設定し、必要な設定や配線作業を行うこと。

なお、ルータ及びONUについては、本庁舎4階電話交換室内に設置すること。

エ その他

無線アクセスポイント設置やLANケーブルの敷設等に関し上記以外に必要なスイッチ機器等は受託者が整備すること。また、機器等の設置に必要な木板や金具等の設置用部材は受託者が用意すること。なお、設置スペースが限られるため、事前にスペースを確認すること。

3. 期限

W i - F i 環境の提供期間は、令和7年11月1日から令和9年10月31日までとする。

4. 障害対応

- ・ 障害発生時において、市から連絡を受け付ける窓口を設け、連絡先を提示すること。
- ・ 障害箇所を特定（切り分け）し、市側に重過失がない場合、無償で復旧すること。
- ・ 基本的なサポートは、電話対応を認めるが、機器や配線の交換が必要である等、市職員による復旧が困難な場合は、現地にて受注者が責任をもって修理や機器交換等を行い、市側に重過失がない場合、無償で復旧を行うこと。

5. 費用

費用については、本業務に係るW i - F i ネットワーク環境サービス提供に要する全ての費用（機器借上料、設置工事費、保守費用、通信回線費用、プロバイダー料、請求書の発行手数料を含む。）とする。

なお、契約締結時に発生する設置工事費等の初期費用については、その全額を工事が完了した翌月に一括で支払うものとし、その他の月額料金は翌月払いを基本とする。ただし、協議の上、これと異なる支払条件を定めることができるものとする。

6. その他

- ・ 計画停止や定期保守を行う場合は市議会事務局に1ヶ月前までに連絡を行うこと。
- ・ 本業務の遂行に当たり、受注者が施設・設備・物品等を毀損した場合は、受注者の責任において現状に復旧するものとする。なお、その復旧・復元に要する費用はすべて受注者の負担とする。
- ・ 本契約に基づき設置されるLANケーブルについては、設置後もその所有権が市に帰属するものとする。
- ・ 本仕様書に定めが無い事項については、別途協議のうえ定めるものとする。

以 上